

洞爺湖有珠火山マイスターから学ぶ日本の防災

～JICA 研修員中南米の防災担当者が 8月28日から有珠山研修～

JICA 北海道(札幌)が実施している課題別研修「中南米地域火山防災能力強化」では、チリ、エクアドル、グアテマラ、メキシコ、ニカラグア、ペルーから6名の研修員が来日し、日本の火山防災を学び相互に経験を共有します。

本研修は、特定非営利活動法人火山防災推進機構の協力のもと、活火山が多く存在している中南米地域の火山防災能力の向上に貢献することを目的にしています。日本の火山防災について伝えることはもちろん、日本に中南米諸国の取り組みについても共有することで、日本と中南米双方の火山防災能力の向上に貢献することが期待されます。本研修の取材をぜひご検討ください。

〈研修の主なスケジュール〉

- 8月28日(月) 9:30～12:00 講義:洞爺湖有珠山ジオパークの経緯(洞爺湖観光情報センター)
13:30～16:30 実習:有珠山の過去の噴火と復旧復興(西山山麓ルート)
- 8月29日(火) 9:30～11:30 視察:洞爺湖ビジターセンター、火山科学館
12:30～15:00 視察:2000年噴火遺構公園ルート
- 8月30日(水) 9:30～12:30 視察:有珠善光寺、入江高砂貝塚、貝塚館
13:30～16:30 視察:1977年噴火遺構公園～そうべつ情報館 i
- 8月31日(木) 9:30～13:30 実習:昭和新山登山、三松正夫記念館
14:30～16:30 実習:有珠山山頂ロープウェイ、ジオパーク火山情報館等
- 9月1日(金) 9:30～15:00 実習:火山防災教育(洞爺湖観光情報センター)



写真1:2022年度三松正夫記念館視察の様子



写真2:火山防災教育の実験の様子

【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道(札幌) 研修業務課 細川

TEL011-866-8393/080-7140-1172 E-mail: Hosokawa.Tomoyo@jica.go.jp